

2025年度

学校名 横浜市立北方小学校

対象学年 3年

① 学習指導案

プログラム	No.5 「 地域かるたをつくろう 」
-------	---------------------

ミックスジュース 港の見える丘公園 みりょく発見したーい(隊)！  
～もっと知ってほしい！地元ならではのかるたをつくろう～

1 単元について

**活動に向かう子どもの思いや願い**

子どもたちは、社会科のまちたんけんでは、たくさんの公園があることに気が付いた。その中で、「港の見える丘公園」にいくと、たくさんのパンフレットやバラのイベントなどでにぎわう様子を見て、観光の方がたくさんいると感じている。しかし、振り返りの話し合いでは「近くだけど、遊ぶ公園じゃないからあんまりいかない。」という会話も聞こえてきた。「あんなに景色だし、こんな素敵な公園をもっとたくさんの方に知ってほしい。」と港の見える丘公園に繰り返し行くことで、様々な魅力を見付け、愛着をもち始めているところである。また、外国語の学習で「アルファベットかるた」を経験し、かるたの面白さに気付くと同時に「楽しく」そして「自然に笑顔になる」「知識を知ることができる」ことを実感し、港の見える丘公園で誰も知らないとおきの魅力を伝えたいと意欲が高まっている。

**発揮を期待する力と材について**

北方のまちには、横浜の有名な公園や洋館、歴史的建造物など、観光名所がたくさんある。その中でも「港の見える丘公園」は景観が美しく、外国からもたくさんの方が観光に来ている公園である。公園内を探索していく中で、自分たちの住む地域のよさを再発見したり、あらたな魅力を感じたりしてほしい。また、かるたを製作することで、パンフレットやインターネットでも知ることができない地元ならではの視点でとっておきの魅力を発信し、自分なりの方法で表現することで豊かな表現力を身に付けさせたい。そのために、ご当地かるた「カナかる」の方々との出会いを通して、郷土かるたの魅力やその意義を発信し続ける方々の考え方やその取り組みにふれ「自分たちにしか作れない公園かるたを作りたい。」「どうすれば、かるたで遊ぶ人たちが楽しと思えるようなかるたをつくることができるかな。」という願いや問いを原動力にして追究し続ける姿を引き出したい。



**単元目標**

港の見える丘公園について調べたり、調べたことをかるたに表したりする活動を通して、港の見える丘公園ならではの公園の魅力について考え、地域の公園が自分たちの生活を豊かにしていることに気付き、地域への愛着を高め、まちの一員として主体的に関わろうとすることができる。

**探究課題：かるたで表す港の見える丘公園の魅力について考え、地域への愛着心を深める生き方**

単元の評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>【①ー1】北方のまちには、有名な観光地や美しい景観があることに気付いている。</p> <p>【①ー2】「カナかる」企画・運営チームの方々のかるたの工夫やその作成に向けての意欲に気付いている。</p> <p>【②】港の見える丘公園のかるたを作成することができたのは、</p>	<p>【①】港の見える丘公園の素敵などころを知って、たくさんの人に伝えたい」という願いの現実に向けて、情報収集していくうえで起こる問題や課題を見つけて、解決の順序や方法などの見通しを立てている。</p> <p>【②】港の見える丘公園の魅力が伝わるかるたになっているかどうか</p>	<p>【①】港の見える丘公園の魅力を感じて、かるたを通してたくさんの人に伝えたいという願いの実現に向けて粘り強く取り組んでいる。</p> <p>【②ー1】北方のまちのお店、人、場所に関心をもち、自分関わろうとしている。</p> <p>【②ー2】失敗や、うまくいかなかったことを前向きに捉え、未経験</p>

<p>かるたの作成について探究的に学んだ成果であることを自覚しながら活動しようとしている。</p> <p>【知③】港の見える丘公園の魅力を伝えるかるたを製作するために、公園を探検しながら、人・もの・ことを取材したり、調べてきた情報を整理して魅力のあるかるたに近づけようと表現したりしている。</p>	<p>について、4年生から実際に話を聞いたりアンケートをとったりするなど、必要な情報を得るために適切な方法を選び、集めている。</p> <p>【③】発信したい港の見える丘公園の魅力の内容を確認したり、かるたを製作する過程での問題点の原因を考えたりして、よりよいかるたにするための改善点を見いだしている。</p> <p>【④】自分が発見した港の見える丘公園の魅力について、実際にかるたで遊んで試しながら、伝える方法、内容を工夫している。</p>	<p>の活動に対して自分にできることを考えながら取り組もうとしている。</p> <p>【③】港の見える丘公園について友達が見つけた魅力の情報や発想のよさを感じて、公園の魅力をより伝えたいと意欲を高め、自分の活動に生かそうとしている。</p>
---	---	--

## 2 研究の視点（テーマに迫るための手立て）

豊かなかかわりを通して、自分の思いや願いを実現していく子どもの育成

～「主体的に学ぼうとする能力」と「情報活用能力」を育てるための学習づくり～

プロセスごとの学習活動	研究主題に迫るために手立て ○：主体的に学ぼうとする能力 □：情報活用能力の育成
課題の設定	<p>□：子どもたちの総合的な学習の時間の立ち上げで抱いた「港の見える丘公園の魅力を伝えたい」という思いや願いにいつも立ち返られるような、活動の目的や課題を掲示しておく。 <b>（思①）</b></p> <p>□：公園の魅力を発見しても分からないことや確かめたいことについて、公園内の管理詰所に協力を依頼し、繰り返し関わりながら、より公園の魅力をかるたに表現できるようにする。 <b>（主②—2）</b></p> <p>○：自分たちが作るかるたの魅力やよさを探究することで、全校の子どもたちと「楽しむ」全校の子どもたちに「知らせる」という相手意識・目的意識をもつことで、課題解決を粘り強く進められるようにする。 <b>（主②—1）</b></p>
情報の収集	<p>○：疑問がわいたところや調べても分からなかったところは、公園内詰所などで実際に見たり直接質問ができたりできるような機会をつくる。 <b>（主③）</b></p> <p>□：連携機関の方（カナかるの方）からどのような情報を子どもに伝えてもらうのか、細かく指導の内容を打ち合わせながら、子どもが自分の力で情報を収集できたことを実感できるように仕掛ける。 <b>（思②）（知①—2）</b></p> <p>○：「カナかる」の方が来校する際には、「かるたについて、何を知ったり理解したりしたいのか」「どんなことを質問するか」など、事前にクラスで目的を確認し、インタビューする内容や、記録する事柄を準備する時間を設定する。 <b>（主②—1）</b></p>
整理・分析	<p>□：活動を進めるために何をしなければいけないのかについて、考えを整理するために、自分たちが発見してきた魅力に関する写真を共有して話し合ったことを、学習の足跡として掲示する。 <b>（思③）</b></p> <p>○：カルタ大会を行うことができるよう全校に発信する動画をみんなで作成するために、自分の意見や考えがどんな視点や立場で考えたのかを整理し、クラス全体に伝えられるようにすることで、立場や視点を明確にした意見の伝え合いができるようにする。 <b>（主②—2）</b></p>

## まとめ・表現

- ：子どもたちがつくりたいと考えたカルタ作りを実現させるために、自分たちで考えて行動してきたことと、自分たちの活動に協力して、関わってきた人とのやりとりの経過を掲示し、足跡を見返せるようにしておく。【知②】
- ：学習のまとめには、次の活動で何をしたいかを子どもに投げかけ、相手意識や目的意識を明確にして次時の課題を立てられるようにする。【思②—1】

### 3 単元構想

#### ミックスジュース 港の見える丘公園 みりよく発見したーい（隊）！

（全78時間 総合68 国語 5 社会 5）

#### ① まちたんけんをもとに、どんな総合にするか考えよう（総合2時間 社会5時間）

- 1、これまでの学びを振り返り、今年の総合で身につけたい力について話し合う。【課題の設定】
- 2、まちたんけんに行く。（社会5）  
社会科のまちたんけんで行った公園についてもう一度行く計画を立てる。【情報の収集】
- 3、まち近くの公園を比べ、港の見える丘公園の魅力に迫る。【整理・分析】
- 4、港の見える丘公園の魅力を発信することについて話し合い、今年の材を決定する。【まとめ・表現】

社会科のまちたんけん、今まであまり知らなかった場所や、近くに有名な観光名所があってすてきなところがたくさんあると感じたよ。とくに外国からもたくさんの方が観光にくる公園「港の見える丘公園」は、ちょうどバラのイベントも行われていて、すごくにぎわってたよ。こんなに近くに有名な公園があるのだから、公園の魅力について、たくさんの人に知ってもらいたいな。ぼくたちももっと、公園のとおきのおきの魅力を見つけないかな。あまり、子どもの遊べる公園ではないから、詳しくは知らないからもっと調べたいな。

#### ② 港の見える丘公園にはどのような魅力があるのだろう（総合30時間）※本時

- 1、「ミックスジュース魅力発見したーい」の計画を立てる。【情報の収集】
- 2、港の見える丘公園のフィールドワークをする。【整理・分析】
- 3、フィールドワークで見つけたことや疑問を共有し、新たな発見や問いを見いだす。【情報の収集】
- 4、さらに詳しく調べたいことについて整理し、次のフィールドワークの計画を立て、港の見える丘公園のフィールドワークをする。【整理・分析】
- 5、フィールドワークで見つけたことや疑問を共有し、新たな発見や問いを見いだす。【情報の収集】
- 6、発見してきた港の見える丘公園の魅力を振り返り、どのような方法で港の見える丘公園のとおきのおきの魅力を伝えるか話し合う。【まとめ・表現】

何度も公園を探索することで、港の見える丘公園についてどんどんたくさんのおきの魅力が見つかってきたよ。友達が紹介してくれたところも、本当にあったんだと確認することもできてうれしい気持ちになったよ。昨日、お父さんから聞いたことや、インターネットで調べたことが、見てみて本当のことだと分かって、次、行くときには、また、調べてみたいと思った。自分たちにしか知らない、とおきのおきの新情報や魅力をたくさんの人たちにも知ってほしいな。友達の発見してきたことも聞いて、びっくりしたことたくさんあったし、同じ場所を紹介していたけど、魅力の理由がそれぞれ違うから、なるほどな、と思った。

#### ③ 港の見える丘公園のとおきのおきの魅力を伝えるかるたをつくらう（総合28時間） （国語5時間）

- 1、これまでの公園のフィールドワークを振り返り、どんな魅力のあるかるたにしたいか話し合う。【課題の設定】

- 2、港の見える丘公園のかるた作りの計画を立てよう。 【情報の収集】
- 3、「カナかる」企画・運営チームの方に、依頼をし、かるたのよさや、製作にあたっての基本的なポイントを教えていただく。 【情報の収集】
- 4、公園のどの魅力をカルタにするか46枚を選ぶ話し合いをする。 【整理・分析】
- 5、読札と取札を完成させ、4年生に一度遊んでもらい、アンケートをとったり、感想を聞いたりする。 【整理・分析】
- 6、より分かりやすく港の見える丘公園の魅力を伝えることができる方法や、もっと楽しむことができるルールなどについて教えていただく。 【情報の収集】
- 7、かるたをバージョンアップさせるため、改善しながら製作する。 【まとめ・表現】

かるたの読札の文章は、リズム感がある「5・7・5」みたいに考えるといいんだ。「きれいだな」という言葉も違う言葉にするだけで、面白いかるたになるんだね。「カナかる」の方は、地域の人のことを考えながらこのかるたを作ってまちのよさを伝えようとしたんだ。ぼくたちの、港の見える丘公園の魅力を伝えることと似ているな。魅力を伝えようとする気持ちは同じだな。

#### ④港の見える丘公園かるた大会を開いて、港の見える丘公園のとおきの魅力を伝えよう (総合 8 時間)

- 1、どんなかるた大会にしたいか話し合い、計画を立てる。 【課題の設定】
- 2、参観日に向けてかるた大会の開催に向けて企画・運営チームを発足する。 【情報の収集】
- 3、演出（オリジナルのルール）、司会進行のチームに分かれて大会当日の企画・運営の準備を進める。 【情報の収集】
- 4、かるた大会を開催する。 【まとめ・表現】
- 5、かるた大会の成果と課題、改善点を整理・分析する。 【整理・分析】



4年生とかるたをした時は、進行がスムーズにいかないなど、うまくいかなかったな。かるたの内容も4年生にアドバイスしてもらったことやアンケートをとったことを振り返って、さらに、公園の魅力が伝わるような工夫をしなくちゃ。次は、自分たちの保護者に楽しんでもらうのだから、きちんと今までの学習のまとめを伝え、かるたを楽しみながら、港の見える丘公園の魅力についてたくさん学んでもらいたいな。伝わると嬉しいな。

#### ⑤1年間の学びを振り返ろう (総合 2 時間)

- 1、かるたで表す「港の見える丘公園」の魅力について学んだことを振り返る。
- 2、自分がこの一年間で、どんな力がついたのか、自分の成長を捉える。

港の見える丘公園や自分の地域に、こんなにたくさんの魅力があることがわかって、自慢できる自分のまちだと感じた。友達の見聞を聞いて、いろいろな考え方があるんだなと分かった。また、かるたを作るという一つの目的に向かって、みんなでたくさん話し合いをして意見をまとめた。整理するのが大変だったけれど、よりいいものにしようと、気持ちが同じ方向にむかってよかった。



8	教室 体育館	港の見える丘公園かるた大会を開いて、港の見える丘公園のとおきの魅力を伝えよう	 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちのかるたで、港の見える丘公園の魅力を伝えるという目的をもっていただけ、相手に伝わって嬉しい気持ちが高まった。</li> <li>・かるた大会を、何回かに分けて行うことで、その都度アンケートをとったり、自分たちで振り返ったりすることで、会の内容をよりよくしていくことができた。</li> </ul>
2	教室	1年間の学びを振り返ろう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・かるたをつくることではなく、相手意識や目的意識を明確にした取組だからこそ学習が深まった。また、一年の取組の結果がかるたという形になったことで達成感を感じることができた。</li> </ul>

### ③ 実施内容について

#### (1) 実施にあたり工夫した点

“パンフレットに載っていない自分たちだけのとっておきの魅力”をキーワードにして、1年間学習に取り組んだ。何度も港の見える丘公園を見学することで、一人ひとりが自分の感じたことを伝え合い、より深く魅力を追究した。

#### (2) 実施にあたり苦労した点

雨天だけではなく、暑さのことも考えなければいけなかった。様々なパターンを考え、計画しなければいけないと感じた。また、引率の教員の確保も難しかったため、保護者ボランティアを募って活動した。

#### (3) 児童の反応

地域の魅力を再発見することにより、自分たちが住んでいる身近な公園が、横浜の有名な観光地であることに誇りをもつことができた。

また、かなかの講師を招くことで、どんな思いでかるたをつくるとよいか、また、絵札や読み札の工夫など、作る側としての立場に立って考えることができた。

#### (4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

四月に、北方小学校に着任し、1年間を通して、地域の魅力を再発見することができた。子どもたちが、学習を重ねるにつれてのめりこむ様子に、喜びを感じるすることができた。

#### (5) 今後の課題と取り組み [児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]

社会科のまち探検で気付いたことから、総合的な学習の時間の活動に繋がり、自分たちのまちに愛着をもつことができた。課題としては、総合的な学習の時間を通して、実際に見てきたことを伝えるだけではなく、自分の考えや思いを友達にうまく伝えて話合いができるようになると、学習の幅がもっと広がりをもてたと感じる。また、見てきたことをタブレットやパソコンで整理するなど、情報活用能力を養うことも課題である。今年度、学習したことをもとに、4年生でも視野を広げ、一層充実した総合的な学習にしていくことが期待できる。